

平成28年度 単位PTA活動活性化推進事業

今年も各単位PTAから提案された事業の中から、活性化推進事業として採用された事業が実施されています。
詳細を本号でレポートいたします!



発行所

福岡市中央区天神1丁目10-1
市庁舎北別館
福岡市PTA協議会

発行人

会長 西方俊司
広報委員会



福岡市PTA協議会
ホームページ

<http://www.fukuokacitypta.jp>

福岡市PTA 検索

印刷(株)ミックスコーポレーション

単位PTA活性化推進事業とは・・

単位PTA(各学校のPTA)活動を更に活性化させるという目的に合致する事業に対し、福岡市PTA協議会が「単位PTA活性化推進事業」として助成するものです。



● 申込

各校から毎年たくさんの応募があります。短い応募期間の中で各校素晴らしい事業ばかり。毎年感心いたします。

● 審査*

たくさん届いた企画書の中から、役員が1校ずつ厳正な審査を重ねます。助成決定校には担当者へ直接連絡をします。

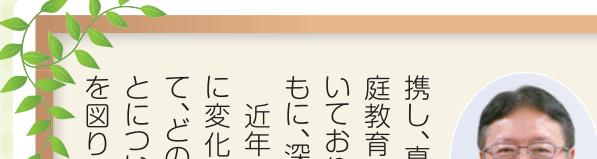
● 決定*

助成校の代表の方に出席いただき説明会を開催した後、助成金をお渡しします。

● 報告

事業終了後、1か月以内に報告書を作成し福岡市PTA協議会へ提出していただきます。報告の内容は広報誌「ふよう」または同協議会のホームページをご覧になれます。

*推進事業として採用されるかどうかにかかわらず、単位PTAで実施が決まっている事業の場合、審査～決定の時期と事業実施の時期が重なる場合もあります。



福岡市教育委員会
星子 明夫
教育長
あいさつ

星子 明夫

大きな課題となつております。
福岡市PTA協議会におかれましては、これらの課題認識のもと、家庭の教育力向上や青少年の健全育成などをめざした様々な取組を積極的に進めておられます。

PTA会員の皆様方におかれましては、子どもたちの健全な育成をめざし、学校・家庭・地域と連携し、真摯な取組を続けられ、本市の学校教育、家庭教育及び社会教育の充実、発展にご尽力いただいておりますことに、心から敬意を表しますとともに、深く感謝申しあげます。

近年、子どもたちや地域を取り巻く環境が急速に変化するなか、「子どもたちを、どのように育て、どのように見守つていけばよいのか」ということについて、学校・家庭・地域が、より一層の連携を図りながら、社会全体で取り組んでいくことが

習慣を身につけ、自ら学ぶ意欲と志を持ち、心豊かにたくましく生きる子どもの育成をめざし、安全で良好な教育環境の整備に取り組むとともに、保護者や地域の方と共に進める放課後補充学習をはじめとした、様々な事業に取り組んでいるところです。今後とも、社会全体で子どもたちを育む「共育（ともいく）」を一層推進してまいりますので、皆様方のご理解と力強いご支援を賜りますようお願い申しあげます。

福岡市PTA協議会のますますのご発展と、皆様方のご活躍を祈念いたします。



「次はわが校もやってみよう！」
と思われたら、コチラまで！
福岡市PTA協議会メールアドレス pta-fuku@maple.ocn.ne.jp

ぜひ参考にされてくださいね！



相撲体験集会

平成28年11月28日 南福岡特別支援学校

大相撲の三役格行司である式守勘太夫氏の軽快な話しぶりで会が始まりました。

【高田川部屋：高田川親方（元関脇 安芸乃島）、式守勘太夫 氏（行事）、輝闘（幕内）、竜電闘（十両）、幕下他15名の力士、若行司1名 総勢20名】

- ①力士（15名）で四股を踏む→股割り
- ②力士同士の取り組みを披露。
- ③生徒さんvs力士の取り組み
- ④特支学校の教諭3人vs力士3人との取り組み
- ⑤校長先生のお礼の挨拶
- ⑥高等部生徒会副会長さんお礼の言葉・手作

りの品物を力士にプレゼント

行事を減らしていくとの意見もある中、この集会は今年で10回目を迎えました。実際にお相撲さんと触れ合えることで、生徒さんはキラキラと目を輝かせていました。大きなスリッパを購入し、毎年、力士をお迎えしています。



教育プロレス



平成28年12月3日 元岡小学校

熊本を拠点に活動する『プロレスリング求道軍（ぐどうぐん）』によるプロレスらしいテンポのよいパフォーマンスを楽しみました。

メインイベントの45分1本勝負のタッグマッチでは、最初はヒールの繰り出す反則攻撃に息を飲んでいた会場でしたが、次第に「反則やめろ～！」という抗議の声や「頑張れ！」「負けるな！」という声援が出てきました。

- 針間徹校長「ゲームと違う本当の痛みや善悪を感じて、自分自身でよく考えてほしい」
- 濱地拓也PTA会長「感謝の気持ちを忘れず、この時間を真剣に楽しんでください」
- レスラーが行う受け身やロープワークを実際にリング上で体験したお父さんたち「体がバラバラになるかと思った」「楽しい！」「実際にやって

みて初めて分かる痛みがある」

- 上岡林太郎くん（6年生）「悪役の人が卑怯さを演じてくれたので、どういうことがいじめにつながる行動なのかよく分かりました」
- 参加の保護者「いじめを見て見ぬ振りをせず、その時にきちんと声をあげられる姿を見せてもらいました」
- 求道軍代表・幸村ケンシロウ氏「対話・リアルな触れ合いを大事に、これから多くの学校で伝えていきたいですね」
- PTA役員「いじめ防止のためにPTAとしてできる事を模索する中で2年越しの努力・準備が実り、やってよかったです！」



キャリア教育講演会 「イメージする。かたちにする。」

平成28年6月4日 青葉中学校

目的 キャリア教育の一環として、各界で活躍している方を招き、働くことの喜びや厳しさを学ばせることで、生徒の学校生活や学び、進路選択に向けて、はっきりとした目的意識を持たせる。

講師 株式会社 ランハンシャ 代表取締役社長 CGディレクター 下田栄一 氏

※該社はコマーシャルにおけるCG制作・プロジェクトマッピングで有名な会社です。

- ①1時間半の講演でしたが、興味ある話を聞くことができました。

- ②仕事の受注から実際に作品になるまでの過程を聞くことができ、実際に撮影スタッフが生徒の動画を撮影し、コマーシャルになるまでを学ぶことができました。
- ③いろいろな経験と興味を持つことの大切さを学ぶことができました。



そこには、「もうそなりたいです。」、「自分もそうなりたいです。」、「自分もそこまでできることは昼休みや家でもやります。両立は大丈夫です。」などと返答してくれました。なんて素敵な子どもたちであります。すごいと思います。新生徒会役員の子どもたち、ちゃんと準備ができています。うれしい限りです。料理も子どもたちも、相手を思う心がみんなを笑顔にさせてくれるのですね。

そこで、12月に新生徒会役員11名一人一人と面談を行つたときのことです。「役員として何をやりたいのか。部活動の両立はどうか。」などの質問に、生徒は「忙しい自分がとても幸せです。誰かの役に立つているはずだから。」「人の役に立てる人を尊敬します。自分もやります。両立は大丈夫です。」などと答えてくれました。なんて素敵な子どもたちであります。すごいと思います。新生徒会役員の子どもたち、ちゃんと準備ができています。うれしい限りです。料理も子どもたちも、相手を思う心がみんなを笑顔にさせてくれるのですね。

今年度採用された

活性化推進事業の一覧

能古中学校	グラウンドゴルフ大会 ~地域と共に島中に笑顔を~
宮竹中学校	親子・地域で学ぶ法教育 くらしの危険 ~かしこい消費者になろう~
板付小学校	フラワーアップ板付
内浜小学校	学校に泊まろう！(防災・避難所体験)
百道小学校	味噌を作つて食育しよう！
賀茂小学校	賀茂サマーキャンプ2016
東吉塚小学校	月曜日に行きたくなる学校 ~美化プロジェクト~
多々良中学校	地域と共に、笑顔の花いっぱい!!
元岡小学校	教育プロレス
能古小学校	親子で作ろう！夏休み大集合！
青葉中学校	キャリア教育講演会
石丸小学校	表現する力を学ぼう
周船寺小学校	漢字検定をツールとした家庭学習の定着 ~親子で一緒に参加しませんか?~
南福岡特別支援学校	お相撲体験集会
東若久小学校	いじめ撲滅プロレスイベント

グラウンドゴルフ大会

～地域と共に島中に笑顔を～

平成28年11月5日 能古中学校

心地よい海風が吹く中、海の向こう側に見える福岡の街をバックに各チームの熱戦が繰り広げられました。生徒・先生・保護者・地域の方々で混成された10チームの対抗戦は、濱崎グラウンドを見事に活用して特別に作られた様々な特徴の10ホールの総合計で競い合います。あちこちに響き渡る歓声や拍手、互いを褒め合う声や応援する声に混じり、時には落胆の声も。にぎやかで笑顔あふれる時間となりました。

日頃の学校生活から少し離れ、普段はそっと優しく見守つてくださっている地域の方々とぐっと近い距離間



で共有したこの時間は、生徒たちの心の豊かさや幸福感に繋がっているように感じました。今回の活動が生徒たちにとって協調性・主体性・コミュニケーション能力など生きる力を磨く体験となっていることを期待したいです。

また、PTAが学校と地域とをつなぐ役割を微力ながら果たせてよかったです。



福岡市立松崎中学校 校長
野口 修司

Column

みんなを
笑顔に
させるもの

私は料理が好きです。土日の昼食や夕食をよく作ります。料理で大事なことは、旬の素材を活かす、下ごしらえ、塩加減、火加減などさまざまありますが、やはり、下準備と食べてもらう相手を思いう心（愛情）だと思います。心を込めて料理を作り、「お父さん、おいしい。」と言つてもうつたときのあの何とも言えない喜びを感じたくて、料理を作っているのかも知れません。

平成28年度 特別支援教育啓発研修会

平成28年11月17日 福岡市民会館

『小さきは小さきままに、折れたるは折れたるままにコスモスの花咲く。』しいのみ学園の学園長・昇地三郎氏の言葉を引用した、西方俊司市PTA協会長のあいさつで研修会が始まりました。

野田あすか氏のお母様・恭子氏による講演

野田あすか氏は、他人とのコミュニケーションがうまくできない、興味や関心の幅が狭く、特定のものにこだわる、などの特性がある生まれつきの障がい・広汎性発達障害、さらに解離性障害、右下肢不自由、左耳感音難聴と多くの困難をかかえているピアニストです。

発達障害だとわかるまで

4歳から音楽教室に通い始め、ピアニストの道を志すようになりました。中学生の時に家族の生活環境が変わったことで気持ちが不安定になり、自分でも知らないうちに大量の髪の毛をむしってしまっていたことや、いじめにあったことも誰にも伝えられず1人で悩みました。それでも憧れであった宮崎大学に見事合格しました。しかし大学生活では人間関係のストレスからパニック（解離性障害）をたびたびおこしてしまいます。

解離性障害の治療にあたり、原因はピアノではないかと、ピアノに鍵をかけられ、何もない保護室に2ヶ月間とじこめられてしまいました。この頃から頭の中で音楽をならし曲を作り始めるようになりました。その後、大学を中退し、ウイーンへ短期留学しましたが留学先で倒れ、その時初めて広汎性発達障害と診断されました。あすか氏、22歳の時でした。家族は障がいという現実をなかなか受け入れられずにいましたが、あすか氏は今までいろんな事を上手くできなかったのは障がいのためだったのかと、ホッとしたそうです。

ありのままの自分で

後に恩師となる田中幸子先生と出会い、「あなたの音はいい音ね。あなたは、あなたの音のままでいいのよ。あなたはあなたのままでいいのよ。」との言葉で救われ、自分の心を音で表現できるようになりました。この秋には東京でソロリサイタルを開催しました。

あすか氏の夢・願いは、つらい思いをしている人たちに「きっといいことがある」と思ってもらえる演奏をすること。2020年の東京オリンピック・パラリンピックのテーマ曲演奏者になることを目指しているそうです。

野田あすか氏の演奏

自作の曲、歌を含め、全6曲を見事に演奏。優しい音色、繊細できれいな歌声には、会場に集まつた多くの人は涙を流しました。

とがりの無いとても優しい音、芯のしっかりした力強い音、奥深い広く包まれるような音、あすか氏のさまざまな困難を乗り越え成熟されている強さ、そして優しさが伝わってきました。

演奏が終わると、それまでとは打って変わったように、かわいらしく純真な少女のようなあすかさんになります。自分のピアノで1人でも多くの人を幸せにできたらいいな。と、夢を語りました。とても魅力的な女性です。あすか氏の負っている障がいは決してなまやさしいものではないですが、ひたむきに、前向きにピアノと共に歩んでいらっしゃいます。

平成28年度 福岡市PTA協議会 会長合同研修会

平成28年11月22日 ソラリア西鉄ホテル

市内の小・中・特別支援学校122校のPTA会長が集つた研修会は、西方俊司市PTA協会長の「子どもは親の背中を見て育つ。大切な子どもたちのために、親が学び、動くことの重要性を討議してほしい」との挨拶で始まりました。

グループ毎に【PTAのあり方】【不登校児童・生徒への対応に関する問題】【学力向上を図るための地域連携】の3つのテーマから1つを選び、各校の事例・取り組みの情報交換やそれらに対する意見・アドバイスなど討議が行われました。日頃PTA活動に取り組む会長たちとあってどのグループも熱い議論が展開されていたようです。

総評として、長谷川雅寛特別支援学校校長会会長より「3つのテーマに共通して言えることとして、モチベーション（主体的に関わる意欲）を高めることが重要ではないか」との提言を頂き、盛会のうちに終了しました。



「**学びを独学の喜びとするために**」
～待てる心が集中力や記憶力を育てる～

【**将棋との出会い**】小学校の時に習っていたクラシックギターの先生に将棋道場に連れて行つてもうたのが将棋との出会いでした。盤と駒と本を買ってもらい独学で学び、小学校2年から6年までの4年間、時間にして1万時間将棋に没頭したそうです。

【**待てる心を育てる**】勝つ時に褒めるのではなく、頑張った時に褒められたことで、次は勝てるようになりたい！と考えるようになり、負けている時にいい反省をする事で伸びていきます。努力と伸びるスピードにはタイムラグがあり、停滞期になると意志がくじけてしまいますが、今やったことが3年後に実る！だからこそ待てる心が集中力や記憶力を育てる事に繋がっていくのです。

【**人間の脳と人工知能の違い**】人間の知能は好きな事、興味がある事には「もっと学びたい」と反応します。人工知能は蓄積でしかなく、人間は興味や疑問を持った時には意欲的にもっと学びたい！と反応します。

【**考えることが大事**】モバイルは調べ物をするにはとても便利ですが、達成感や喜びがなく、考える時間といつものがなくなります。考え、調べ、悩むことが次のステップに繋がっていくのです。



PTA啓発研修大会

平成29年1月31日
講師 公益社団法人日本将棋連盟 常務理事九段 島朗氏



福岡市PTA協議会 PTA活動災害保障制度のお知らせ

安心してPTA活動を行っていただくために

「PTA活動災害保障制度」

(PTA団体傷害保険・PTA賠償責任保険・受託者賠償責任保険・生産物賠償責任保険)

PTA活動中の事故による「ケガ」と「損害賠償責任」を補償します。

※保障制度の詳細については、制度取扱代理店にお問い合わせください。

●制度に関するお問合せ先：制度取扱代理店 株式会社コーリン(PTA活動災害保障制度事務局)

TEL:0120-228-553(通話料無料)(受付時間:平日午前9時~午後5時 土・日・祝日、年末年始を除く)

●制度引受保険会社:AIU損害保険株式会社

2016年5月現在の内容です。
承認番号A-000655 2017-07

平成28年度 各種表彰受賞合同祝賀会

平成29年1月27日
西鉄グランドホテル

団体表彰を受賞されました小中学校の皆さま、PTA活動で活躍され個人表彰を受賞されました皆さま、誠におめでとうございます。
PTA活動は会員の皆様、役員の皆様に支えられ協力のもとに行われていると強く感じました。
子どもたちが健やかに育つため、学校・家庭・地域が連携協力し、子どもたちの明るい未来のためPTAがその架け橋となっていました。

団体の部

■文部科学大臣表彰
福岡市立松島小学校父母教師会

■福岡県教育委員会表彰
福岡市立百道中学校PTA
福岡市立箱崎中学校父母教師会

■福岡市教育委員会表彰
福岡市立田隈中学校父母教師会



(松島小) (百道中) (箱崎中) (田隈中) (若宮小) (賀茂小)

■日本PTA全国協議会会長表彰
福岡市立若宮小学校父母教師会

■九州ブロックPTA協議会会長表彰
福岡市立賀茂小学校PTA

■福岡市教育委員会表彰

・日高 政治 (福岡市PTA協議会会長 平成24~27年度)



日高 政治さん 久保 ひとみさん

■日本PTA全国協議会会長表彰

・日高 政治 (福岡市PTA協議会会長 平成24~27年度)

・久保 ひとみ (福岡市PTA協議会副会長 平成27年度)

・小林 功明 (福岡市PTA協議会副会長 平成27年度)

・今村 隆子 (福岡市PTA協議会事務局長 平成23~27年度)



小林 功明さん 古賀 伸彦さん

■九州ブロックPTA協議会会長表彰

・日高 政治 (福岡市PTA協議会会長 平成24~27年度)

・久保 ひとみ (福岡市PTA協議会副会長 平成27年度)

・小林 功明 (福岡市PTA協議会副会長 平成27年度)

■九州ブロックPTA協議会会長感謝状

・日高 政治 (九州ブロックPTA協議会会長 平成27年度)

・古賀 伸彦 (九州ブロックPTA協議会代議員 平成27年度)

・今村 隆子 (九州ブロックPTA協議会事務局長 平成27年度) 今村 隆子さん 古賀 伸彦さん

三行詩のお知らせ



平成28年7月～9月に、文部科学省・公益社団法人日本PTA全国協議会主催で募集をしておりました「楽しい子育て全国キャンペーン～親子で話そう!家族のきずな・命の大切さ～三行詩」の応募数は、4,215作品でした。

(今回、福岡市からは、入選がありませんでした。たくさんの応募ありがとうございました。)

3月11日(土) 捐金活動をします!

13:00～14:00

(公益)日本PTA全国協議会
東日本大震災支援活動 「心のきずな61教育支援基金」

平成28年度福岡市PTA協議会「街頭募金」実施場所

各連合会の協力のもと、募金活動を行います。お近くをお通りの際はぜひご協力ください!

西 区 ●木の葉モール ●姪浜駅

早良区 ●西新商店街

城南区 ●イオン笹丘店

南 区 ●長住商店街 ●サニー野間店 ●大橋駅西口東口

中央区 ●新天町メルヘン広場 ●パルコ前

博多区 検討中

東 区 ●ゆめタウン博多 ●千早駅 ●イオン香椎浜 ●香椎駅

第61回 日本PTA九州ブロック研究大会 みやざき大会

平成28年10月29日・30日

10月29日・30日の2日にわたって宮崎県内各地で開催され、福岡市から多くのPTA関係者が参加しました。29日の分科会では福岡市から2校が提言を行いました。

宮竹中学校

■第5分科会

～児童生徒支援・学校支援活動【健康・安全】

＜心輝く「共育」の教育実践＞

～宮竹スクールファミリーの挑戦～



東吉塚小学校

■第6分科会

～教育問題（小学校）【キャリア教育】

月曜日に行きたくなる学校



いかそう！読者の声

124号モニターアンケートより

◆ 文字数を抑え、写真やイラストが多く、見る側をひきつけます。能古島のバックの写真は、楽しさだけなく、景色の美しさやアーランドパークの良さがよくていい構成だと感じました。

◆ 3面は2面と関わり深い紙面ですが、教育要望やコラムなど3種の内容が混在している感じですね。できればページ毎に

◆ 仙台大会や徳島うすしお大会など他県でもPTAとして頑張られている内容で良かったです。私たちも頑張ろう！と思いました。

◆ 枠が効果的に使われてあり、市及び全国の動向がよくわかりました。記事が簡潔にまとめて

◆ テーマがあればと思いました。私たちも頑張ろう！と思いました。

◆ 3面は2面と関わり深い紙面ですが、教育要望やコラムなど3種の内容が混在している感じですね。できればページ毎に

◆ 仙台大会や徳島うすしお大会など他県でもPTAとして頑張

◆ 3面は2面と関わり深い紙面ですが、教育要望やコラムなど3種の内容が混在している感じですね。できればページ毎に

◆ 仙台大会や徳島うすしお大会など他県でもPTA